

改善の5つの柱（主な取組）

1 <ワンチーム>

国・県・市町村・関係機関の連携強化

- ・「チームとやま」体制の整備
(市町村へのリエゾン派遣、県と全市町村による相互応援協定の締結)
- ・避難行動のあり方検討ＰＴの設置

2 <人づくり>

災害対応力の向上

- ・職員研修の充実（北陸三県合同研修、災害マネジメント総括支援員の取得等）
- ・防災リーダーの育成（防災士の育成等）

3 <DX>

災害対応の迅速化・効率化と情報の一元化

- ・次世代衛星通信サービス（スターリンク）導入
- ・総合防災情報システム防災情報発信強化

4 <高品質>

避難所の生活環境の改善

- ・TKBS（トイレ、キッチン、ベッド、シャワー）等の環境整備
- ・災害ケースマネジメント体制の構築
- ・関係団体等の協定締結（キッチンカー、水循環シャワー等）

5 <官民連携>

民間・県民参加の災害対応の促進

- ・防災ミーティングの開催
- ・協定締結事業者との連携強化（総合防災訓練への参加等）
- ・避難所を中心とした避難生活のあり方検討プロジェクトチームの設置

地域防災力の向上(令和6年能登半島地震に係る災害対応検証)

■高品質：TKBS（トイレ、キッチン、ベッド、シャワー）資機材の整備

水循環型シャワー パーテーション



段ボールベッド



トイレ導入に向け
クラウドファンディング (R7.11~12) を実施
※全体額2650万円のうち、
目標額：300万円 実績額：207万円



■人づくり：防災人材の育成（県・市町村職員、防災士、自主防災組織等）



県災害対策本部図上訓練

防災スペシャリスト養成研修

マイ・タイムライン研修 2